

「思考整理ツールを使って、交流しよう!」報告

ネットワーキング委員会(新見・金南・中尾・藪田・由井)

1. 開催概要

「思考整理ツールを使って、交流しよう!」

<開催日時>

2021年10月9日(土)13:00-15:30

<開催趣旨>

「マインドマップ」や、「フロー」などの思考整理ツールを用いたワークショップを体験しながら、参加者同士の交流を深めるとともに、自分の研究や実践の興味・関心を整理したり、授業や団体の活動でも活用できるヒントを得る。

<実施形態>

オンライン(Zoom)

<プログラム>

13:00-13:10 チェックイン・開会の挨拶・流れの説明

13:10-13:20 思考整理ツール①9マス自己紹介

13:20-13:40 思考整理ツール②マインドマップ

13:40-14:05 思考整理ツール③フロー(時系列)

14:05-14:15 休憩

14:15-14:35 思考整理ツール④マトリクス

14:35-15:00 チームでのふりかえり、感想、今後希望する活動などについての話し合い

15:00-15:15 全体まとめ

15:15-15:30 事務連絡事項

(15:30-16:00 自由参加セッション~みんなでゆるくおしゃべり~)

実施に当たっては、各グループにネットワーク委員1名と、3~4名の参加者を配置。13:10から15:00まで、5グループに分かれてブレイクアウトセッションを実施。ブレイクアウトセッション内で思考整理ツールを体験。15:00から全体に戻っての共有、まとめを行った。15:30からは、任意で残れる方のみの自由参加セッションを実施。

2. 参加状況

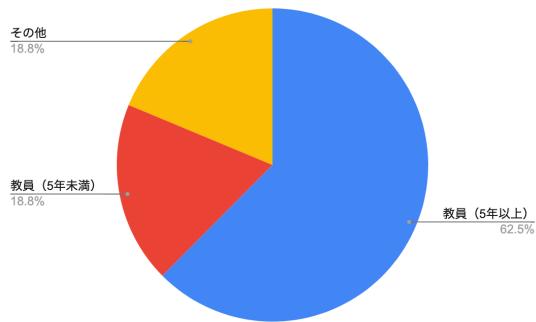
参加者 20名、ネットワーキング委員 5名

冒頭オブザーバー参加:岸先生・正木さん

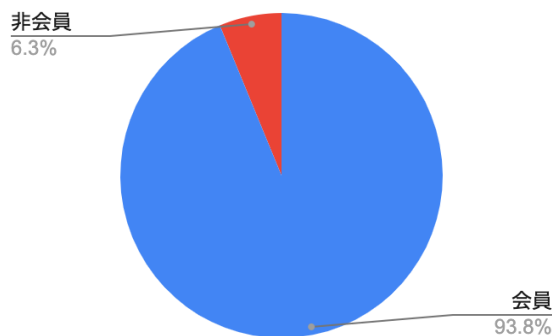
(自由参加セッション参加者 3名、ネットワーキング委員 5名)

事後アンケート回答者 16名

<参加者プロフィール>



<会員・非会員>



3. アンケート結果報告

<感想>

お土産付きでよいネットワーキングでした!おつかれさまでした。ありがとうございます。

少人数のグループでリラックスして話せました。通常の学会では、いろんな分野の人と話することがないので、いろんな気づきをもらえました。

みちさんの質問のとおり、個々のツールについてのコツや注意点、事例などを説明してもらう時間があるとよいと思いました。時間も少し少なくて、慌てているうちに終わってしまって、ちょっと残念ですが、でも可能性のあるツールと思いました。

学び・気づき・出会いがあり、とても有意義な時間でした。楽しい(&ためになる)企画をありがとうございました!

参加したみなさんと深くお話しができてとても楽しかったです。

とても面白かったです。私以外の人は研究者だったので、研究者じゃない人は対象じゃなかったのかなと、ちょっと不安になりました。

非常に面白い内容でした。意見の中にもありましたが、グループで質問の時間があればもっと良かったと思います。

始まる前は不安だったのですが、Kazさんのファシリテートも素晴らしく、参加者の方のお話もとても面白く密度の高い時間が過ごせました。自己分析・開示と、相互交流のバランスも良かったと思います。今日の手書きのチャートは保存しておきます!

思考整理ツールを体験できただけでなく、皆さんと交流することができて、とても良い刺激になりました。素敵な企画をありがとうございました！

あっという間の2時間でした。得意なこと、その人のライフストーリーの一部をうかがいながら、だんだんと場が暖まってくることを感じました。それゆえ、最後のマトリックスが効果的に機能したのだと思えました。企画をしてくださって皆様、本当に有り難うございます。放課後交流には都合により参加できませんが、後ろ髪を引かれる思いです。

交流以上に、自分のことについて振り返る良い機会になりました。

楽しかったです。時間がもっとほしかったです。

グループ4人にファシリテーター1名がつくという贅沢な交流会でした!!。全体の振り返りにもありましたが、今回使用したツールの中で、マインドマップなどは授業で使用した経験がありますが、自分自身のことについて自分が書いてみるというのは初めてでした。ツールごとに思考の深まりや広がりを感じ、他の方との共通点も見えてきました。メタ的に考えることの重要性をあらためて感じました。

ファシリテーターが例示はとても参考になりました。実際の授業でこの一連のツールをすべて使うことは時間的には難しいかもしれませんが、工夫して使ってみたいと思います。

2時間半、大丈夫かな?研究していないけど大丈夫かな?と思いながら参加したのですが、ファシリの方が和やかな雰囲気を作ってくださって、グループのみなさんもたくさん話してくださって、楽しく参加できました。みなさんのお話もっと聞きたくなり、お互いのことを質問しながらじっくり話す機会がまた持てたらいいなと思いました。放課後も参加したかったのですが、参加できず残念でした。もっと話したいけれど、Zoomだと長時間は目がつかれてしまいジレンマです…

楽しかったです。学会のイベントでこのようにじっくりと少人数で話す会がないので、とても良い機会だと思いました。いつもはインタビューをしたり、活動をさせる側なので、自分が端的に何かを語ることの難しさを改めて体感・実感できました。ありがとうございました。

大変有意義な内容でした。ありがとうございました。

各部屋にファシリテーターがいて、メインルームに戻らずに全てのセッションが進んでいき、ワークがしやすかった。

ワークショップの目的に沿って設計されており、例の提示など参加者目線でファシリテーションしてくださっていて、参加しやすかったです。一方で、このようなワークショップはつい自分の実践にどう生かすかという欲が参加者の中にはあり、そういう意味では最後に、参考文献や各ツールの概要、これを取り入れた実践についてなど最後に知ることができればとも思いました(欲張りすぎですね)。全体的にはあたたかい空間に身を委ねられた感じがします。ありがとうございました。

とても手際が良かったと思います。私たちのグループは最後に皆の連絡先をシェアしましたが、ホームページやSNSをシェアしたい人がいた場合、そういう時間や機会を作っても良いと思いました。

<今後のアイデア>

研究のこと(特に悩み)について色々と話せる場が欲しいです。ご検討のほどどうぞよろしくお願いします。

グループのメンバーを入れ替え、浅く広く知り合いが作れる会ももしあれば参加してみたいです。

異文化とは何か。体験とは。移動とは。「学ぶ」と「暮す」と「働く」をつなげていくには
院生から教員への移行、トランジションについて知っておいたり考えておいた方がいいこと。
不得意、苦手を共有した後に、その分野が好き、得意な方と交流するという、本日の拡大バージョンはいかがでしょうか。
思考整理ツール第2弾もいいと思います
オンラインで開催していただけたので、気軽に参加することができました。もし可能なら、今後もこのような形態で開催していただけると幸いです。 また、私たちのグループで最後は研究手法の悩み話になりました。特にインタビュー調査の分析についての悩みです。身近なところにアドバイザーや先輩がいない場合、同じような悩みを抱えた人が相談できる持ち寄り勉強会などができるといいかもしれません（もちろん、データの扱いにはお互いに注意が必要かもしれませんが・・・）。
ネットワーキングよりは、これから研究を始めていきたい人向けになるかもしれませんが、みなさんの研究の芽が出たきっかけや、どれをどのように研究や仕事につなげていっているのかという話を聞く機会があったらありがたいなと思いました。
頭にぱっと浮かんだもので、現実感がなくてすみません。コロナ禍では無理ですが、色々今日みたいなスキルを学びながら議論し合う合宿みたいなじっくり集中講義的なもの、できたら楽しそうです。

4. 振り返り

初めてのネットワーキング委員会のイベントとして、若手だけではなく、ベテランの方にも幅広く参加してもらえよう、単なる交流目的の集まりではなく、思考整理ツールを体験するという目的も追加した形として企画した。ネットワーキング委員メンバー内で、事前にそれぞれのツールを参加者として体験するというリハーサルセッションを行い、スムーズな運営のあり方を検討した。その結果、ブレイクアウトセッションの小グループにて、委員が個別にファシリテーターで行うという形での実施とすることにした。

当日は、5年以上の教員参加者の割合が半数以上を占めた。これまでの若手交流委員会でのイベントとは異なる参加者層となった。グループ内には、経歴の長い者とそうでない者が含まれるように事前にグループ分けを構成したものの、当日欠席などの影響もあり若手が少なくなってしまうグループがあった。ベテラン・若手の交流ができるようなグループ構成は今後も課題である。

今回の参加者のフィードバックからは、思考整理ツールの体験や、ブレイクアウトセッションで同じグループになったメンバー同士の深い交流などを肯定的に捉える意見が多くみられていた。他方、時間の制限や、ツールの体験だけではなく、別の場所で使う場合に向けた情報提供や、幅広い参加者との交流の機会を持つことが課題とされた。今後のイベントとして、特に若手の会員からは、研究に関する悩み（方法、テーマなど）や、学生から教員への移行といったキャリアについて、ベテランや若手を交えて交流を行いなら意見交換ができる場へのニーズがみられた。ネットワーキング委員では、次回は3月19日（土）頃に交流会を実施する予定とし、企画準備を少しずつ開始する。